



謹賀新年

寒波の回数が増してきた。いよいよ真冬だ。

開業して以来、常に問題になるのが人事。人が来て人が辞める。とことん人と人（スタッフ、利用者、家族、患者さん）が付き合う仕事のため、その人の性格、理解力、辛抱強さ、協調性、記憶力、打たれ強さ、学びの向上心、倫理観などが試される。人手不足の折、来ていただく方が早期に職場に溶け込めるようその方に沿った仕事の教育に全力を尽くさねばならぬ。（新人者も、その人に教える立場のスタッフも）同時にハーブ全体の方向性も都度見直し、積極的かつ前向きなものとしたい。

忙しい仕事の中で、ブレずに以上の方針を長期にわたって守り実行し続けていく事はなかなか難しい。高齢化して体力・知力が衰えるに従い、自分に対する厳しさが減り、甘えが目立つ仕事環境になりやすいのだ。私自身も日々反省しなければならぬ。

高齢化はどうなる事なのか…。若いうちはよくわからなかったが、私も来年で60歳になるにあたり少しずつ実感している。

近い未来の危険な落とし穴を感じると感受性が鈍化することだ。このままこの患者さんを放置したらやばいかもという点灯が、脳の中で光りにくくなる。日々忙しいとなおの事だと思う。対処法としては気づき忘れる前に周囲のスタッフにすぐに伝える事。また覚えているはずの知識を日々繰り返し学び直す事だ。こうした脳のトレーニングに比して体力トレーニングは比較的単純で楽だ。毎日ジョギングして、筋トレして、自分が好きなスポーツを行えば良いのだから。

あとは上記がマンネリ化せぬように新しい人や場所との出会いを意識して作る事かな。仕事場でも、私生活でも。

高齢化との闘い（？）協調（？）は、日本社会だけでなく各個人が真剣に自分の生き方として見つめ考える必要があると、つくづく感じる。余裕ある年末年始の時間を有効に使ってしっかり考えてみようと思う。

ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

スタッフブログを毎週更新中！！

ハーブ内科 検索



発行元:医療法人ハーブ内科皮フ科
株式会社ハーブライフケア

所在地 知多郡阿久比町横松宮前 67
TEL 0569-49-2752/FAX 0569-49-2753

【回想法デイスサービス】

デイではレクリエーションや指の運動を兼ねて手作業をします。季節感を感じていただく為に季節の飾り物を皆さんと作ります。

『今月はもうすぐお正月〜🎍』と話しながら正月飾りを作成。その一つに「やっこ」をお願いした所、得意な方が先生になってあっという間にいくつも「やっこ」が完成しました！さて、どのような飾りになるかお楽しみに！！

これからも利用者様とスタッフがコミュニケーションを取りながら楽しく、心も体も元気に過ごして参りたいと思います。



【訪問看護】



訪問看護に興味があり、昨年11月に入職しました。新しく学ぶことが多くやりがいのある仕事だと感じています。

時には自分の未熟さに落ち込みそうになることもありましたが、周りのスタッフの方々に支えられています。そして、何より利用者様やご家族様からのお言葉や笑顔に励まされています。少しでも皆様のお役に立てるように頑張ります。

今年もハーブ訪問看護は連携をとり皆様の生活を支援していきます。

まだまだ感染症に注意が必要です。手洗い・うがい・マスクが習慣になってきていると思います。今後お互いに気を付けていきましょう。

【くもん学習療法】

ハーブデイスサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。

学習療法には教材のほかに数字盤があります。30、50、100と3つのレベルがあり、コマを並べていくものです。箱から取り出し、タイマーを押して、小さいコマを1つずつ並べ、終わったら箱にしまう。その全てが学習療法であり、指のリハビリにもなります。



『バラバラにしまわんとね、数字が揃っていたら次の人が楽しくないからね』と言われ片付けて下さる方もいます。昨日よりも少し早く並べられると皆さん嬉しそうな顔をされます。

今年もよろしくお願いいたします

